



くも合戦

広報

かじき

題字 宇都宮町長

人口・世帯の動き
(平成2年2月1日現在)

総人口23,863人(+7)	出生 20人
男 11,240人(+3)	死亡 22人
女 12,623人(+4)	転入 62人
世帯数 8,315 (+6)	転出 53人

●()内は前月との比較●



春……桜もほころび始めました(市来原にて)

ふきのとう

残雪の片隅に、そつとのぞく小さな緑。ふきのとうです。手を触れてみると、周りの土のほのかなぬくもりを感じ

られます。ふきのとうは、春の訪れを告げる“使者”です。土手の枯れ草の間や野原の日だまりに顔を出すふきのとう——きざんで味噌汁に浮かべたりすると、春が来た喜びで心がはびきます。ふきのとうには、雄花と雌

花があって、雌花が咲いて白い冠毛が付いたものを“ふきの姑”と呼ぶ地方もあります。ふきのとうを皮切りに、野山は“緑のシーズン”を迎えます。上着を脱ぎ捨てて、春の野山に出かけてみませんか。

平成2年

3

月号

今月のページ

- 5月に開館予定“椋鳩十文学記念館”…2～3ページ ■ 竹下橋が完成…4ページ ■ 受章おめでとう…5ページ ■ まちの話題…6～7ページ ■ 町社会教育大会…8ページ ■ 立志式…9ページ
- カメラ・ルポ…10～11ページ ■ 熱戦／スポーツニュース…12ページ ■ 文芸、在宅医…13ページ ■ おしらせ…14ページ

● No. 425

発行 加治木町 ● 編集 総務課 ☎62-2111 ●

5月下旬に開館の予定です！



お願い

棕鳩十文学記念館では、ただいま本のご寄贈をお願いしています。

自由の館では、数多くの本をそろえていますが、まだ充分ではありません。子供たちにいろいろな本と出会ってもらうため、古くてもかまいません。

とてもよいお話しだった、子供が小さいころのもの、などご家庭で眠っている児童向け図書がありましたらぜひご連絡下さい。おまちしています。

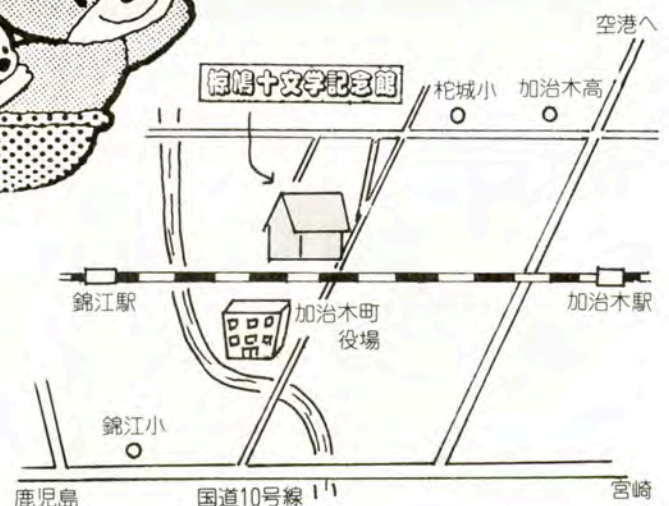
連絡先：教育委員会社会教育課
棕鳩十文学記念館準備室
☎ 62-2111（内線321）

文学記念館

児童文学者、棕鳩十先生、が使用されていた遺品や「ビデオによる思い出」をはじめ、書齋をそのまま復元してある記念館です。

自由の館

みんなが自由に出入りでき、本を読みながら遊ぶ子供たちのゾーンで、「お話しコーナー」もあります。





元気だったころの 椋さん 〓 58年7月
(南日本新聞社提供)

No. 1

マヤの一生 椋 鳩十 著

も	リ		仲	か	ん	い		犬		き	
、	で	ピ	が	も	な	へ	こ	の	ニ	も	わ
畑	し	ピ	よ	し	、	ん	の	マ	ワ	の	た
の	た	は	か	れ	バ	仲	ニ	ヤ	トリ	を	く
土	。	、	っ	ま	カ	が	ワ	で	の	飼	し
を	お	食	た	せ	な	よ	ト	し	ピ	っ	の
、	な	い	の	ん	」	か	リ	た	。	て	家
あ	い	し	で	が	と	っ	と			い	で
し	っ	ん	す	、	い	た	ネ			ま	は
で	ぱ	ぼ	。	ほ	う	の	コ			し	、
、	い	う		ん	人	で	と			た	三
ひ	食	の		と	が	す	犬			つ	の
っ	べ	ニ		う	い	。	は			の	、
か	て	ワ		に	る	そ	た				生
き		ト		、							

椋 鳩十 先生の略歴

本 名 久保田 彦穂
生年月日 明治38年1月22日生
昭和62年12月27日御逝去 (82歳)
住 所 鹿児島市長田町26-4
出 生 地 長野県喬木村阿島北
(学 歴)
明治44年 喬木第一尋常小学校入学
大正8年 長野県立飯田中学校入学
大正13年 法政大学入学
昭和5年 法政大学卒業
(職 歴)
文筆活動に専念するほか次の職業につく。
昭和5年 5月より7月まで、鹿児島県熊毛郡中種子高等小学校代用教員
同 年 8月から鹿児島県立加治木高等女学校国語教師
昭和22年 鹿児島県立加治木高等女学校校長事務取扱兼教頭
同 年 鹿児島県立図書館長就任
昭和41年 鹿児島県立図書館長就任
昭和42年 鹿児島女子短期大学教授兼図書館長就任
昭和53年 鹿児島女子短期大学教授を退任

(文筆活動の概要)

大正15年 21歳で最初の単行本「駿馬」を刊行
昭和2年 第二詩集「夕の花園」刊行 共に学生時代
昭和8年 山窩小説「山窩調」を椋鳩十で出版
朝日新聞に「山窩譚」
都新聞に「夏の日抄」投稿
昭和13年 少年小説「山の太郎熊」を発表
昭和16年 「大造爺さんと雁」を発表
昭和17年 「月の輪熊」発表
昭和18年 「動物ども」を出版 文部省推薦図書となる
昭和27年 「片耳の大鹿」を出版 教科書に採用される
昭和30年 「山の大将」を発表
昭和31年 「金色の足跡」を英訳しアメリカで出版
昭和34年 「母と子の20分間読書」の構想を発表
この運動が全国に普及する
昭和56年 「椋鳩十の本」全25巻
「椋鳩十全集」全26巻を刊行
この他出版された本は200を数える

No. 2

「		の	と		も	て		さ	を	と	い	ま
マ	(	で	、	三	し	歩	休	が	し	、	て	わ
ヤ	愛	し	い	つ	れ	か	み	し	て	庭	み	し
の	犬	た	つ	の	ま	な	な	、	、	歩	り	、
一	へ	。	も	動	せ	い	に	、	庭	じ	の	虫
生	の		同	物	ん	と	、	歩	き	ゆ	人	キ
」	鎮		じ	に	。	、	食	ま	わ	う	形	ッ
の	魂		時	は		気	べ	の	を	、	み	ク
書	歌		間	、		が	物	の	食	い	な	だ
き	と		に	、		す	を	で	べ	な	キ	し
出	も		、	餌	昼	ま	、	み	た	ク	、	つ
し	い			を	、	な	み	つ	の	方	ク	つ
か	う			や	夕	の	け	た	を	方	ン	つ
ら	べ			る	方	か						
一	き											

(受賞の数々)

賞を受けた数は極めて多く、代表的なものを列挙すると
昭和27年 「片耳の大鹿」出版により文部大臣奨励賞
昭和30年 文学活動図書館活動により南日本文化賞
昭和39年 「孤島の野犬」出版によりサンケイ児童出版文化賞 国際アンデルセン賞国内賞
昭和43年 「母と子の20分間読書」でモービル児童文学賞
昭和46年 「マヤの一生」「ももちゃんとあかね」により第1回赤い鳥文学賞
児童福祉文化奨励賞
読書運動の功績により学校図書館賞
昭和47年 文化活動の功績により鹿児島県民表彰
読書運動の功績により文部大臣賞
昭和51年 国語教育部門の功績により第7回博報賞
勲四等旭日小授賞の叙勲受賞
昭和57年 「椋鳩十の本」(全25巻)、「椋鳩十全集」(全26巻)により芸術選奨文部大臣賞



文部大臣賞受賞を記念し、有志によって建てられた文学碑 (天神公園)

展望用のバルコニーも設置

竹下橋が完成

網掛川の河川改修に合わせて架け替えを進めていた「竹下橋」が完成し二月二日、宇都宮町長や加治土木事務所長、地元代表など関係者五十人余りが出席して竣工式が行われました。

新しく架け替えられた竹下橋は長さが七十一メートル、二車線で幅は九・二五メートルあり、北側には一・五メートルの歩道も設けられています。

橋の中間には橋からの景観を楽しんでもらおうとバルコニーが二か所設けられており、コイが泳ぐ姿をデザインしたモザイクパネル

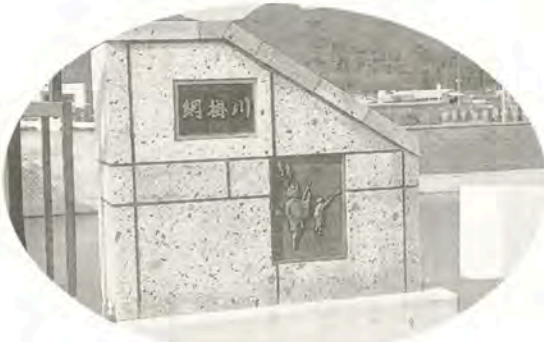
や、橋の手すりには黒じよかななども施されています。また、柅城小学校の加治木石を使った親柱には「太鼓踊り」のレリーフ板もはめ込まれています。

竣工式では、宇都宮町長と山崎町議会議長、加治土木事務所長、溝口県議会議員の四人がテープカットを行った後、参加者全員で渡り初めを行い、竹下橋の完成を祝いました。

地区の人たちは「これで便利になりました。散歩も楽しくなりますね」と話していました。



テープカットを行い完成を祝う



親柱には「太鼓踊り」のレリーフが



大切な一票を投じる



コイの泳ぐバルコニー

始良郡から初めて全国大会へ 柅城ソフトボールスポーツ少年団

柅城ソフトボールスポーツ少年団（宮島実監督、団員四十六人）が、県の大会で見事「準優勝」に輝き、三月二十九日から四月一日まで宮崎県で開催される「全日本小学生選抜ソフトボール大会」に出場することになりました。

始良郡のチームが「全国大会」に出場するのは初めての事で、柅城ソフトボールスポーツ少年団では、新六年生を主体に、厳しい練習を続けています。

柅城ソフトボールスポーツ少年団は、ピッチャーの川田浩之さんを中心に、上位から下位までつぶぞろいの安定したチームで、川田（三番）・樋之口（四番）・北森（五番）のクリーンナップの活躍

がみものです。

宮島実監督は「まず、初戦突破をねらいたい。波に乗れば……」と初出場の抱負を語りました。



全国大会に初出場

投票率は76・19パーセント

旧鎮守小学校が今回もトップ

衆議院議員選挙は二月十八日行われ、加治木町の投票率は76・19パーセント、前回（昭和六十一年七月）を4・3ポイント上回りました。

投票率を男女別に見ると、男性は75・23パーセント、女性は76・99パーセントで、女性が1・76ポイント上回っています。また、投票所別に見ると、旧鎮守小学校が、今回も84・21パーセント（男性81・97パーセント、女性86・11パーセント）

と最も高く、次いで小山田大字公民館の80・13パーセント、雛場公民館の79・35パーセントの順となっています。開票結果は、次のとおりです。

- ▽村山喜一 五、四五二・七〇六
- ▽有馬元治 八九三
- ▽平田辰一郎 二、二七三
- ▽村山さとし 四七六・二九三
- ▽小里貞利 三六一



表彰状を手に

『さあよもう むねがわくわく
あかつき』
県教育委員会が募集した「豊かな
まちづくり読書標語」で、柁城

岩下智子さん(柁城小)が特選に 豊かなまちづくり読書標語

専門部が中心になり、地域ぐるみで明るく住み良いまちづくりを進めている岩原西自治会(中元邦夫自治会長・三百二十二世帯)が二月八日、始良地区社会教育振興会長表彰を受賞されました。

美化活動の実施など活発な活動を続けており、地域づくりに大きな成果をあげています。また、文化部が年二回発行している「自治会だより」は、自治会員の情報源として親しまれており、これらの活動が高い評価を受けたものです。表彰式は、福山町で開催された始良地区社会教育大会の席上行われました。

社会教育振興会長表彰を受賞

岩原西自治会



地方自治の振興に尽力



表彰状を受ける中元自治会長

山崎 昭議長が特別表彰を

県町村議会議長会定期総会



栄えある表彰に輝く

県町村議会議長会の定期総会は二月二十日、鹿児島市で開催され、席上、山崎昭町議会議長が「全国町村議会議長会表彰(特別表彰)」を、また、溝口久男議員をはじめ四人の議員が「県町村議会議長会表彰」を受賞されました。

これは、永年にわたり町議会議員として、地方自治の振興に尽力されてきた功績が高く評価されたものです。

受賞者は、次のかたがたです。
(敬称略)
▽特別表彰 山崎 昭
(県町村議会議長会表彰)
▽溝口 久男 ▽郡山 利春
▽福元 司 ▽猪俣 信男

県町村会長表彰を受賞

東 清治さんら七人

長年地方自治の振興・発展に尽力されてきた東清治さんら七人が二月二十二日、県町村会長表彰を受賞されました。

これは、町の職員として二十五年以上の長きにわたり、地方自治の振興に尽くされてきた功績が高く評価されたものです。

伝達式は三月二日、町長室で行われ、宇都宮町長から一人一人に

表彰状が手渡されました。

受賞者は、次のかたがたです。

(敬称略・内は通算在職年数)

▽東 清治 (二十六年)
▽荒川 学 (二十六年)
▽山口 正春 (二十六年)
▽堅立 裕生 (二十五年十月)
▽福元 重治 (二十五年十月)
▽松尾 広志 (二十五年十月)
▽永山 里志 (二十五年四月)

●身近な話題やニュースは文書係まで（☎62-2111）

Town NEWS

●まちの話題



趙国良さんが熱演

“胡弓”の演奏に聞き入る

中国でも屈指の胡弓奏者として知られる「趙国良さん」を迎え、第二回町ふるさとファミリ音楽会が二月十一日、福祉センターで開催されました。

ふるさとファミリ音楽会・第一部では、九州代表として「全国小学校バンドフェスティバル」に出場し、高い評価を受けた「錦江小学校金管バンド部」をはじめ、加治木中学校と加治木高校のブラスバンド部が、すばらしい演奏を披露しました。

第二部は、お待ちかねの「趙国良 胡弓リサイタル」。「白鳥」

や「二泉映月」「春の海」「草原牧場」など、全身をふるわせて趙国良さんが演奏する胡弓の音色と寺蘭玲子さんのピアノ伴奏が、美しいハーモニーを奏で、六百余人の観衆は腕を組み、目を閉じて演奏に聞き入っていました。

また「春天来了」では、二本の弦を使って、ウグイスの鳴き声も巧みに表現され、会場からは拍手が沸いていました。

「初めて聞いた」という田中の池田正男さんは「身近な曲が多くすばりかった。何回聞いてもいいですね」と話していました。



錦江小金管バンドの演奏

“龍門滝”の色紙をプレゼント



荒武選手に色紙を手渡す

県下一周駅伝の選手二十四人に

町地区公民館婦人部（西山久子部長）では、今年も二月十四日、加治木町の区間を走った県下一周駅伝競走大会の選手二十四人に、色紙をプレゼントしました。

これは「加治木らしいものを」と、三年前から新福貢さんが描いた色紙を贈っているもので、今年は、勇壮な「龍門滝」をバックに「激」の文字が描かれています。

色紙は、トップでタスキを受け継いだ始良の荒武浩一さん（八区）や馬見塚正治さん（九区）をはじめ二十四人の選手に、西山部長から手渡されました。



始良はトップでタスキを

第二回 町ふるさと

ファミリ音楽会



いつまでもお元気でネ

手作りのお菓子を持って慰問

地区公民館婦人部の西山久子部長をはじめ、部員十三人が一月十七日、「手作りのお菓子とオレンジジュース」を持って望岳園を慰問し、入園者と楽しい一日をすごしました。

これは、「ボランティア活動を通じて、人と人の和、高齢者との心のふれあいを図ろう」と実施したもので、西山久子部長が「おじいちゃん、おばあちゃん。お元気ですか」と話しかけながら、生活改善センターで作ったお菓子とオレンジジュースを手渡すと、入園者は大喜びしていました。



すばらしい壁画が完成

「大空へ」陶板の壁画を製作

竜門小学校の六年生が卒業記念に

「卒業記念に」と竜門小学校の六年生・二十六人が共同製作した陶板の壁画「大空へ」が二月二十五日、六年生の池田弘美さんや南田恵さん、寺原美由紀さん、西田治さんらが見守る中、竜門司焼の壁画がある中庭の一角に取り付けられました。

これは、学校の近くにある竜門司焼の川原輝夫さんの指導を受け「焼き物の里にふさわしい卒業の記念を」と、お父さんやお母さんの協力も得て、初めて制作したものです。

壁画は、縦、横一・六メートルの大きさ

なもので、まず、原画を五十四に分割。白土で板を作り、その板に彫り込んだ線の上に赤土を埋めて模様を出す「象眼」と呼ばれる難しい技法で制作されており、作品は川原さんの手で、一枚一枚ていねいに焼かれ完成しました。

壁画の取り付けには、竜門小学校の先輩で、現在タイル工をされている畠中輝夫さんが全面協力。子供たちは、その作業に興味深げに見入っていました。また、完成すると、思わず拍手が沸き上がり子供たちは「いつまでも大切にしたいね」と話していました。

地区公民館婦人部が望岳園を

川畑トモさんは、明治二十三年二月一日生まれ。耳が少し遠いばかりはいたって元気で、刺身やお寿司が大の好物だとか。また、軽いリハビリも続けています。

この日は、職員を代表して船迫恵美子さんが「百歳おめでとう。みんなも元気で長生きしましょうね」と花束を手渡すと、川畑さんは手を合わせて答えていました。

元気に百歳の誕生日を

川畑トモさん（加治木望岳園）

加治木望岳園に入所されている川畑トモさんが二月一日、御元気で百歳の誕生日を迎えられ、望岳園の職員や入園者から祝福を受けました。

川畑トモさんは、明治二十三年

二月一日生まれ。耳が少し遠いばかりはいたって元気で、刺身やお寿司が大の好物だとか。また、軽い

リハビリも続けています。

この日は、職員を代表して船迫恵美子さんが「百歳おめでとう。みんなも元気で長生きしましょうね」と花束を手渡すと、川畑さん

は手を合わせて答えていました。



百歳の誕生日を祝福

ちよっと小耳に

「失敗する子供を育てよう」

町社会教育大会

「広げよう学びの輪」

心ふれあう地域作り」をテーマに、町社会教育大会が二月二十八日、二百人余りが参加して福祉センターで開催されました。

大会では、始めに椋鳩十読書活動推進運動の表彰が行われ、「朝読み夕読み」を家庭で実践している柁城小学校の上之園康平さんと放送による「朝読み夕読み」事業に積極的に取り組んでいる木田剣道スポーツ少年団、読書グループのわかば親子読書会などに表彰状が贈られました。

この後、無人島アドベンチャーの旅に参加した中塩入の秋宗美和子さんと、地域づくり自治活動を推進している岩原西の中元邦夫自治会長が、体験・活動発表を行い



ユーモアを交じえ講演する迫正人さん

講演では、ヨットマンの迫正人さんが「私の世界一周の旅と子育て」と題して、「冒険と無謀の違いは結果ではなく過程です。冒険にはちみつの計画と大胆な行動が必要です。もし失敗しても、やり返せます。芽をつむことなく、失敗する子供を育てましょう」などと講演しました。

また、会場には、書道やさつま狂句、陶芸など社会教育学級生の作品が展示され、参加者はすばらしい作品に熱心に見入っていました。



上之園康平さんらを表彰

また、社会教育学級の音楽と民謡の学級生が、一年間の学習の成果を披露し、盛んな拍手を受けました。



加治木小の3人が事例を発表



みんなで体操を

「肥満は大敵です」

町健康づくり推進大会

「明日ではおそい、健康づくり」

をテーマに町健康づくり推進大会が二月二十六日、五百人余りが参加して、福祉センターで開催されました。

大会では、生活の改善を行い高血圧を克服された永井良江さんと、命の貯蓄体操を続けている松元久美子さん、脳卒中を克服された池端ヒデさんの三人が体験発表を行い、参加者は熱心に聞き入っていました。

この後、3B体操やヨーガ、命の貯蓄体操などの健康体操が紹介され、また、寺迫慶子さんの指導で全員が実際に体を動かし、心地

よい汗をかきました。

また、町食生活改善推進員が準備した保健食「山菜おこわ」の昼食を試食した後、講演が行われ、鹿児島市立病院の石神稔朗先生が「成人病はこうして防ぐ」と題して、「今、糖尿病や心筋梗塞が増加の傾向にあります。予防するためには、ライフスタイルの転換が必要です。肥満は大敵で、運動によって肥満やストレスの解消を図り、たばこは控えることなどが大切です」などと講演しました。

駅の花だんの手入れを

ボランティアのつどい

地域や学校などでボランティア活動に取り組んでいる方々二百人余りが参加して、ボランティアのつどい」が二月十九日、福祉センターで開催されました。

つどいでは、加治木小学校の壺岐恵理子さんと鶴田隆雄さん、徳満大輔さんの三人が、錦江駅の花だんの手入れや、望岳園や南九州病院などを慰問した活動を、また学校ぐるみでボランティアに取り組んでいる加治木女子高校の渡辺

この後、社会教育指導員の瀬之口三夫先生が「福祉する心」と題して講演しました。

アトラクションでは、今年結成十周年を迎えたママさん人形劇団「ピノキオ」による「小人とくつや」などの人形劇が披露され、参加者は熱心に見入っていました。



日の丸の小旗を手に

建国をしのび国の繁栄を願う 「建国記念の日」の行事

「建国記念の日」の二月十一日六十人余りが参加して、建国をしのび、国の繁栄を願う奉祝行事が開催されました。

この日は、小雨の中、護国神社で神事が行われた後、参加者全員が日の丸の小旗を手に、蒲生田通りや国道十号線をパレードし、建国の日を祝いました。

町商工会館で行われた祝賀会では、稲田進奉賛会会長が「今年から青少年の健全育成を目的に弓道大会を開催しました。来年は剣道も加えて、盛大な行事を行ってゆきたい」とあいさつしました。



市来先生の講演

人形劇や紙芝居を披露 「わかば親子読書会」の発表会

柅城小学校の親子読書グループ「わかば親子読書会」の発表会が二月二十四日、一年生の校舎で開催され、子供たちは人形劇や紙芝居に見入っていました。

「わかば親子読書会」は、本に親しむ、読書好きな子供を育てよう」と三年前に結成されたグループで、子供会員五十人余りとお母さん方二十人余りが、毎月二回「お話し会」を開催しています。

この一年の締めくくりの発表会では、手作りのお面をつけた東亜

希さんや馬場崎翔一朗さんら二年生が、練習を積んできた「おむすびころりん」の劇を発表。また、OHPを使った三年生の紙芝居や二年生による「一本のひも」を使った、ペープサート「いっぱんばしわたる」、お母さん方による人形劇「ブレイメンの音楽隊」などが次々に披露され、会場から盛んな拍手が沸いていました。

代表の斉藤洋子さんは「来年も読書会活動が続いていきたい」と話していました。



「おむすびころりん」の劇を発表

「自分の行動に責任を」

垂ノ口と小鳥で立志式

満十四歳を迎えた子供たちを祝福し、激励する「立志式」が、二月十七日垂ノ口自治会で、また、二月二十四日小鳥自治会で開催されました。

垂ノ口自治会で開催された立志式では、石川幸佐さんや江原知倫さんら七人が、大吉操自治会長らとキヤンドルを囲み、「これから、自分の行動に責任を持つようにしたい」「自分に厳しく、一つ一つ目標を持ってやりとげてゆきたい」などと立志の誓いをたてました。

この後、市来先生（錦江幼稚園副園長）が「今、青少年は、何を考えたらよいか」と題して、「も



垂ノ口自治会の立志式



立志のともじび

うすぐ21世紀。科学の進歩や国際化など皆さん方の前には、素晴らしい将来が開けており、また、親や社会がかかる期待は大きなものがあります。天分を自分で見いだし伸ばしていく努力をして欲しい。また、志を失わず、地道な努力を続けていくことが大切です」となどと講演しました。

原ノ門公民館で開催された小鳥自治会の立志式では、今蘭信也さんをはじめ増田剛さん、楠元久美子さん、高桑泰之さん、玉利由佳さんら十二人が、立志のともじびを囲んで「立志の誓い」をたて、木田第三地区の瀬戸口喜敏公民館長などから激励を受けました。

カメラ
・ルポ

算数ドリルで計算力がアップ

加治木小学校で研究公開

始良地区算数科研究校に指定されている加治木小学校で二月一日、二年間の研究の成果を披露する研究公開が開催され、参加した先生方は公開授業などを熱心に研修していました。

加治木小学校は、昭和六十三年度に指定を受け、オーブンスペースを生かし、一人学びを助ける算数コーナーを設置したり基礎や基本を徹底して学習する「かじきっ子算数ドリル」を活用し、二年間にわたって、子供

たちの算数の能力を高めるための指導法の研究・実践に取り組んできました。

研究公開では、たしざんやかけざんなどの計算力を高めるため、毎週土曜日に十五分間実施している「かじきっ子算数ドリル」の様子が披露され、子供たちは、算数ドリル進捗表に従い自分の能力に合わせたドリル問題に挑戦。自分で採点した後、先生の検印を受けていました。

五年生の前田奈史子さんや唐崎美穂さんは「算数ドリルのおかげで、計算が早くなったみたい。割り算が一番難しいネ」と話していました。

また、複数の先生による指導の個別化や多様化をねらいとした研究授業も公開され、参加した先生方は、指導の仕方などを熱心に研修していました。

全体会では、加治木小学校の廣森敏昭先生が研究発表を行った後、「主体的に学習に取り組む児童の育成はどうあればよいか」をテーマに熱心な討議が行われました。



かじきっ子算数ドリルに取り組む



円周の長さは

PTA活動の在り方を追求

永原小学校で研究公開

“PTA活動の在り方を追求しよう”と、町PTA連絡協議会の指定を受け、永原小学校PTAが一年間取り組んできた活動の成果を発表する研究公開が二月三日、永原小学校で開催され父兄や先生方二百人余りが参加しました。

研究公開では、低学年と高学年に別れ、毎月実施してきた話し合いの様子が披露され、また引き続き行われた分科会では、全員が参加して、熱心な討議が行われました。

「基本的な生活習慣を身につけさせる事」をサブテーマに掲げた低学年部会では「着替え」について討議が行われ「靴下とワイシャツはふる場に置いてね」と子供と約束し、今、一週間ぐらい続いています」「しつけは親と子の根比べです。親が言わなければ子供はやらなくなります。習慣になるまで、知恵比べ根比べをやってあげれば子供もそれが身につきます」などの意見が出されました。

また、高学年部会は「自主的な生活態度を身につけさせる」をサブテーマに掲げ、この日は『テレビの見方』について話し



熱心な討議が

合いが行われ「見たいものは見せる。そのかわり八時になったら勉強する」ということにしている」「テレビを通じて親と子の共通の話題が生まれ、いい面もある」「動物ものとかニュース番組など、親が選んで見せる事も大切だ」など各家庭の実態が報告されました。

また、全体会では、研修部の上村ケイ子さんが活動発表を行い、「心豊かな子供を育てるためにPTAは、今、何をすべきか」をテーマに、活発な質疑や意見交換が行われました。



上村ケイ子さんが活動発表を

三人がホールインワンを

グラウンドゴルフ大会

「青少年地域活動」グラウンドゴルフ大会は三月三日、七チ

ーム三十五人余りが参加して、町営運動場で開催されました。

「青少年地域活動」は、奉仕



しっかりねらって

活動などを通じて親子のふれあいを深め、青少年の健全育成を図ろうと、町教育委員会が公募に応じた小・中学生など四十七人とその父母を対象に、今年度から取り組んでいるものです。この日は、岩山拓朗さんと伊東和代さんの二人がホールインワンを記録するなど、十六ホールで熱戦が展開され、子供たちとお母さん方が一緒になって楽しいひとときを過ごしました。

消防ポンプ自動車を購入

町消防団・中央分団に配備

町消防団・中央分団に消防ポンプ自動車一台が、三月七日配備されました。

これは、これまで使用していた消防自動車が老朽化したことから、防火活動や消火活動の機能の充実を図るため、国の補助を受け買い変えたもので、町内では初めての「ドア付きの消防自動車」です。

中央分団では、毎月十五日の「防火の日」の啓発活動などに活用することになっています。



ドア付きの消防自動車



大きく育ってネ



入るかなー

あゝもちやもちなどき

竜門小学校でもちつき大会

「お米のできるまでを体験学習しよう」と、田植えから脱穀まで自分たちの手で取り組んできた竜門小学校の五年生・十三人が二月二十五日、収穫したもち米を使ってもちつき大会を開催しました。

この日は、お父さんやお母さんが蒸し上げた「もち米」を、もちつきの機械を使ってもちつきあげ、上村みゆきさんや山下久成さん、飯屋園真さん、石原さゆりさんなどが一生懸命に丸め、あんこもちや桜もちなどをたくさん作りました。

その後、子供たちは、つきたてのおもちや山菜おこわなどに



うまく丸められるかな？

コイの稚魚百匹を放流

加治木小の五年生が網掛川に

加治木小学校の五年生・百十三人が三月七日、網掛川にかかる竹下橋の下流で、コイの稚魚百匹余りを放流しました。

これは、『河川流域資源活用促進事業』の一環として、県から贈られた「コイの稚魚」を放流したものです。

この日は、本村香織さんや末吉通紀さんなど五年生全員が、

バケツを手に岸辺に集合。県水産試験場で育てられた体長十・十五センチの稚魚を、県河川課の職員や網掛川内水面漁協（東一男組合長）の組合員らと一緒に「大きく育ってね」と次々に放流しましたが、子供たちの中には、逃げ回る稚魚をなかなか捕まえられず、悪戦苦闘する姿も見受けられました。

25チームが技を競う

「建国記念の日」弓道大会

女子A▽二位……加治木中女子C
▽三位……加治木中男子A
●高校の部 優勝……加治木工業A
▽二位……加治木工業B
▽三位……加治木工業C

●中学の部 優勝……加治木中
●一般の部 優勝……役場A
▽二位……役場B
▽三位……加治木女子
●個人の部・男子
●中学の部 優勝……内村義弥
▽二位……林 治
▽三位……藤井寿憲
●高校の部 優勝……榎木園浩平
▽二位……剝岩二郎
▽三位……岩男俊文
●一般の部 優勝……長井利弘
▽二位……大童利春
▽三位……猪目忠義
●個人の部・女子



熱戦スパーリングコース 的に向かって



精神を集中

●一般の部 優勝……役場A
▽二位……役場B
▽三位……加治木女子
●個人の部・男子
●中学の部 優勝……内村義弥
▽二位……林 治
▽三位……藤井寿憲
●高校の部 優勝……榎木園浩平
▽二位……剝岩二郎
▽三位……岩男俊文
●一般の部 優勝……長井利弘
▽二位……大童利春
▽三位……猪目忠義
●個人の部・女子

小野義光さん

80歳

は五キロに挑戦

町ジョギング大会

自分の体力に合わせて、ジョギングで健康作りを……
町ジョギング大会は二月二十五日、竜門小学校をスタート・ゴールとする一キロ、三キロ、五キロの三つ

のコースで開催され、子供たちからお年寄りまで百五十人余りが、ジョギングを楽しみました。

五キロのコースには、今年八十歳を迎えた小野義光さん（柳田）も出場。沿道の盛んな声援を背に、健脚を披露しました。

結果は、次のとおりです。
〔小学校男子・低学年の部〕一キロ 寺原京伸（3分41秒）



声援を背に



健脚を競う

●中学の部 優勝……有村佳奈子
▽二位……酒井裕子
▽三位……本田智美
●高校の部 優勝……高橋有貴子
▽二位……重森直美
▽三位……本野きよみ
●一般の部 優勝……中野睦子
▽二位……池袋ゆみ子
▽三位……満尾久子

二位 白尾寿規（3分43秒）
三位 近野靖人（3分45秒）
〔小学校女子・低学年の部〕一キロ
一位 北園和代（4分12秒）
二位 北園奈津美（4分15秒）
三位 南田りか（4分16秒）
〔小学校男子・高学年の部〕三キロ
一位 近野隼人（11分40秒）
二位 山之口勝也（11分52秒）
三位 大園哲也（11分57秒）
〔小学校女子・高学年の部〕一キロ
一位 南田 恵（3分28秒）
二位 永野由香（3分32秒）
三位 向江真希（3分32秒）
〔中学校男子の部〕三キロ
一位 川原貴弘（10分19秒）
二位 谷口大作（10分50秒）
三位 横峯孝昭（11分09秒）
〔中学校女子の部〕三キロ
一位 原 樹里（11分25秒）
二位 大野かおり（11分48秒）
三位 内村友美（13分44秒）
〔高校男子の部〕十キロ
一位 鳥丸一洋（32分59秒）
二位 小倉千春（33分33秒）
三位 満山 忍（35分01秒）
〔一般男子の部〕五キロ
一位 小川裕文（17分54秒）
二位 大野隆弘（18分19秒）
三位 脇 正則（18分47秒）
〔一般女子の部〕三キロ
一位 上村アヤ子（14分15秒）
二位 猪目里子（14分30秒）
三位 木村 都（15分32秒）
〔一般男子の部〕十キロ
一位 前田昭信（37分50秒）
二位 山本洋治（39分03秒）
三位 福森 茂（45分41秒）

竜門句会



保安帽脱いで横座の三ヶ日

川崎 黒兎

竹馬が回覧板を持ち来る

古江 重美

甘藷食いし年輪でこぼこ喜寿となる

恒吉 斗南

野焼果て火照りを残す鏡に会ふ

中村チヨ子

あたたかや野路に押し出す乳母車

柳田 稔

生かされて今また迎ふ春立つ日

高木 正男

海苔粗朶を見張る案山子を舟に立

竹山 洋子

て バドミントン早春の空叩き合ふ

内田美津代

白菜を漬けし日付が壁にあり

佐々木かすみ

世鳴や鉈をふるへば本の香立つ

三浦 ゆう

女正月妻古棲みてゆるがぬ座

加藤 白柳

小正月テレホンカードもやや馴れ

鶴田 耕

て カンツォーネ友待つ椅子を暖めて

神村 洋子

暮らしのワンポイント

人混みから帰ると、コートのボタンが一つなくなっている、というようなことがよくあります。コートのボタンは高く、しかも一つなくなると全部取り替えないといけないため、つまらない出費となってしまう。

ボタンを落とさないためにはボタンを付けた後、もう一度釣り糸でボタン付けをしておきましょう。釣り糸は丈夫なので、めったに切れません。また透明なので、どんな色のボタンにも

方法は、マッチ棒を生地とボタンの間に挟み、ボタンを縫い付けた後にマッチ棒を引き抜きまします。その後、引き抜いた部分に糸を巻き付けて留めれば、簡単に糸ががついてくれます。

ボタンの付け方

釣り糸でしっかり留める

取れたボタンを後で付けようとして、その辺に置いておくと見つからずに困ることがよくあります。小さなボタンやかぎホックなどを、種類分けして整理するに

安全ピンでも簡単に整理ができます。小さいボタンは小さい安全ピンに、大きいボタンは大きめの安全ピンに、種類別に通しておきます。これをまとめて裁縫箱に入れておくと、欲しいボタンを必要ときに、すぐに取り出せます。



句狂一

兼題『卵』（たまご）

神 牛尾先生 選

天 卵せか 生めば気楽な 鶏暮らし 小浜礼香

唱 言どん 生まん鍋ヶ島じやろ

地 食て生めち 晩も灯が点つ 養鶏場 鳥居桔梗

唱 休ませもせじ 急つ立てられつ

人 卵護ゆ 人間様めさすつ 竜宮ん使者 福添秋水

唱 生んだ卵を 盗つ人も居つて

▼席題『番』（ばん）

神 牛尾先生 選

天 合格ち 飛ん上つ見た 番号れ 市成早乙女

唱 山カンが パツ当たつたとじやろ

地 我が趣味で 爺いな留守番 すまん事 栗丸照女

唱 土産でん 買つて 戻いやんせお

人 番犬に 媚すといながち 門ぬ入つ 原口小鳥

唱 囃まれたぎいな ちよつ仕舞じやつて

（社会教育学級生の作品を紹介します。）

4月の日曜在宅医

※診療時間は、午前9時～午後5時まで

（原則として）

※当日の往診並びに緊急以外の受診は、御遠慮下さい。

在宅医	住所	☎
1日 加治木温泉病院	木 田	620001
8日 松 元 医 院	溝辺町	592823
15日 佐 藤 医 院	溝辺町	592607
22日 壺 岐 医 院	諏訪町	622222
29日 池 田 医 院	本 町	622220
30日 大 川 医 院	錦江町	622032



加治木町役場は4月から 第2・第4土曜日は 休みとなります 4月は14日と28日です。

加治木町役場は四月から、第二
第四土曜日が休みとなります。
御協力をお願いいたします。

◆休みとなる所

役場庁舎▽学校給食共同調理場
水道課

◆なお、次の所は、今までどおり
業務を行います。

小・中学校▽町立幼稚園
町立保育所▽町立図書館
(郷土館を含む。)

●「出生届」「死亡届」「婚姻届」
などの受付や、「埋葬許可証」の
発行は、従来どおり「日直」が行
います。

●今まで収入役室で納めていただ
いた税金、保育料、住宅使用料な
どの納期が「第二・第四土曜日」
に当たるときは、月曜日に納入期
限が変更されます。
※詳しくは、総務課にお問い合わせ
下さい。

「届書」に職業の記入を

出生・死亡・死産・婚姻・離婚

今年「国勢調査の年」です。
それに合わせて、四月一日から
平成三年三月三十一日までの間に
出生・死亡・死産があつて届け出
られる方と、この期間に婚姻・離
婚の届けをされる方は、「届書」に
職業(死亡は産業を含む)を記入し
ていただくこととなります。



御協力をお願いいたします。
なお、住民課の窓口に職業分類
表が置いてありますが、おかわり

無料 人権法律相談

鹿児島県地方事務局加治木支
局のほか、次の人権保護委員
の方々が、自宅でも御相談に
応じています。

お気軽に御相談下さい。

秘密は、固く守られます。

宮城俊治 反土一五四七

蔵王団地四七二B一四
(☎63-3787)

中摩多美子 反土二七五六
(☎62-2768)

竹下利行 木田一四九
(☎63-1818)

御寄付

香典返しのかわりに
御寄付をいただきまし
た。厚くお礼申し上げ
ますとともに、故人の
ごめい福をお祈りいた
します。(内は故人。

〓町社会福祉協議会へ〓

三万円

下浜 木佐貫國正(母アイ五)

五万円

萩原 貴島昌也(母千代乃六)

二万円

竹下 北田 功

(母 上平田フミ五)

五万円

上木田 穂森三男(妻トシ子七)

二万円

南堀入 上野一雄(母 年子六)

二万円

東諏訪 安田シズ子(夫 勲八五)
五万円

うぶ声



出生児	保護者	自治会
野口 隆史	義隆	上浜
市井川 優	伸	赤坂
市井川 駿	伸	赤坂
難波 友美	義彦	西堀入下
西 尊世	彰二	蔵王団地
宮野 絢早	裕一	上浜

柳田 美波	慶一	西江口団地
久木田 悠	淳	赤坂
横山 尚樹	辰己	西江口団地
今蘭 志穂	浩一	赤坂
伊藤 沙紀	勝博	原ノ門
武田 雄一郎	則通	下新道
野間 美里	浩一	原ノ門
小原 怜	幸則	蔵王団地
川村 志穂	芳郎	萩原
川原 美咲	卓郎	端山
西 美保	明文	西堀入下

▽二月二十日までに住民票に記載
された分を掲載いたしました。

〓国民健康保険特別会計へ〓

五万円
里ノ下 川崎鉄雄(父 清二五)
▽二月二十日までの御寄付を掲載
いたしました。(年齢は満年齢)

引っ越し時の電気の届け出

(「移転される時」)

転居の四〜五日前(月々金
曜日)までに、「電気料金領
収書」または「電気使用料の
お知らせ」を御準備のうえ、
九州電力加治木営業所へ御連
絡下さい。(☎62-2128)

(「移転先での手続き」)

入居時は、スイッチを入れ
て電気がついたら、必ず「電
気使用申込書」の「ハガキ」に、
必要事項を記入して、投函し
て下さい。

上川内 山下ユキエ(夫純男七)	三万円
上木田 宮田ツルエ(夫勝雄七)	一万円
高井田 山上 進(母タマエ八)	五万円
豊町 是枝節子(夫 快春五)	三万円
葛蒲谷 新 文男(妻 ヤエ七)	五万円
下新道 内田クラ(夫 静夫八)	二万円
南堀入 福田ヨシエ	(母 安田サダ七)
葛蒲谷 畠中民男(母イセギク九)	二万円
柳田 篠崎カツ(夫 重雄九)	十万円
〓町老人クラブ連合会へ〓	
萩原 貴島昌也(母千代乃六)	二万円
向江町 田中キクノ(夫慶二八)	一万円